医療法人金澤会広報誌

青磁野リハビリテーション病院
せいじの健診センター
介護老人保健施設 青翔苑
グループホーム あおばの家
地域介護相談センター けあまっぷ城西
訪問看護ステーション城西
せいじのヘルパーステーション
サービス付き高齢者向け住宅 ファインテラスせいじの
熊本市西2地域包括支援センター

せいじの

平成２６年１０月 145号

クローズアップ!!

～身近な存在として頼られる「地域連携室」を目指して～

平成１２年４月、介護保険制度が始まった年に入社し、１４年が経ちました。当時ソーシャルワーカーという職種の認知度は低く“何をする人？”とよく聞かれたものでした。

しかし、患者様・ご家族に寄り添う気持ちを大切に関わらせていただき、今ではみなさんに周知され、ありがたいと思う一方で責任の重さを実感しています。

その間、世の中もますます高齢化が進み、様々な制度の改革がある中で、患者様・ご家族の抱える問題やお悩みも年々複雑化しているように感じます。その多くは介護に関するものですが、他にも経済的なこと、家庭環境など複数のお悩みを抱えておられる方も少なくありません。

現在、総合連携室に所属しており、看護師３名、ソーシャルワーカー８名で主に入院の調整および退院の支援を行っています。チーム医療のもと、患者様・ご家族と一緒に問題解決への突破口を探しながら、少しでも状況がよくなるようお手伝いしています。行政や地域への働きかけ・交渉事も多く、地域の中を駆け回る日々です。

そのような中、厚労省の進める地域包括ケアシステムを支える地域包括ケア病棟が、当院でも今年の９月から始動しています。

住み慣れた地域へ患者様・ご家族が安心して退院できるよう、さらに体制を充実させながら、院内はもとより、退院後に関わる医療・介護・福祉等、地域の関係機関とも密に連携を図っていきます。

これからも患者様・ご家族にとって、身近な、そして頼れる存在でいられるよう、より一層精進してまいります。

今後ともご指導よろしくお願いいたします。

医療法人金澤会
青磁野リハビリテーション病院
総合連携室　ソーシャルワーク担当
主　任　　芹川　涼子

金澤会を支える
「人」に注目＼(^o^)／

せいじの１４５号

- クローズアップ
- 肺炎球菌ワクチン予防接種について
- おじゃましま～す！青翔苑入所棟
- 拡大する在宅看護のニーズと今後の課題
- 新病棟スタート「地域包括ケア病棟」
- 地域連携ドクター紹介

ワクチン接種で健康維持

平成２６年１０月１日より、熊本市の成人用（高齢者６５歳以上）肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成が変わります。

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気で、この菌は主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。肺炎は、日本での死因第３位で、肺炎による死亡者のうち９６％は６５歳以上が占めています。また、６５歳以上の肺炎の原因は３割が肺炎球菌で、第１位といわれています。

現在、肺炎は抗菌薬による治療が可能ですが、抗生物質で治療しにくいペニシリン耐性菌が増加傾向にあります。高齢者の肺炎はすぐに死亡することはありませんが、それを繰り返すうちに衰弱して死亡する恐れがあり、免疫機能が低下している高齢者にとって肺炎を予防する「肺炎球菌ワクチン」の存在はとても大きいと考えられています。肺炎球菌ワクチンは接種後、免疫ができるまで平均３週間から１か月程度かかるといわれており、１回の接種で約５年間免疫が持続します。肺炎球菌には多数の種類があり、何度もかかる可能性がありますが、予防接種に用いられる２３価肺炎球菌ワクチンは、２３種類の莢膜多糖体を含み、わが国に分布している肺炎球菌莢膜型の約８０％に対応することができます。５年以内に繰り返し接種することはできませんので、接種日を記録する必要があります。

成人用（高齢者６５歳以上）肺炎球菌予防接種については、これまで全額自己負担の任意の予防接種でしたが、平成２６年１０月１日から予防接種法に基づく定期接種となり、熊本市で予防接種費用の助成（一部自己負担）を行います。平成２６年度～３０年度までの間に、生年月日で対象を限定して実施します。この制度では、肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方が対象で、平成３０年度までの間に一人一回定期接種の機会を設けています。

インフルエンザ感染も肺炎を引き起こす恐れがあります。肺炎球菌ワクチンとの同時接種も可能ですので、インフルエンザワクチンの接種もさらに肺炎予防を強化するためにお勧めです。

（予防接種を受けられる際は、医師にご相談ください）

（薬剤管理科　薬剤師　稲葉千里）

高齢者肺炎球菌定期接種の費用調べ

自治体	接種者の窓口負担 ※1	接種者への償還
熊本市	¥4,600	
宇城市		¥2,000
山鹿市	¥2,500	
八代市	¥2,450	
合志市	¥3,000	
玉名市	¥2,550	
上天草市		¥6,000
玉東町	¥3,000	
菊陽町	¥3,000	
福岡市	¥4, 200	
鳥栖市		¥3, 500
島原市	¥5, 000	
東京都港区		¥3, 000
大阪市	¥4, 400	
名古屋市	¥4, 000	

※1 接種費用の一部自己負担の金額です。
医療機関ごとに料金が異なる場合は空欄にしています。

おじゃましま～す！

介護老人保健施設　青翔苑 入所棟

青翔苑は、住み慣れた地域で安心して在宅生活を少しでも長く続けていただけるように、おひとりおひとりの状態に合わせたプランを作成し、健康管理を行いながら、日常生活に基づいたリハビリを行っています。また、在宅復帰を目指して、在宅生活での課題を見つけ、より安心して生活していただけるように、リハビリスタッフ等専門職がご自宅を訪問し、生活環境の整備や介護方法の助言・指導を行っています。

ご利用者の方に季節を感じ、楽しく過ごしていただくために、毎月の行事予定を立て、通所サービスのご利用者と合同で餅つき大会や七夕バイキング、夏祭り、クリスマス会などを行っています。今年は１０月に運動会、１１月に紅葉見学を予定しています。

安心して生活していただけるよう、ご利用者に寄り添い、スタッフ一同、明るく元気にご支援していきたいと思います。　（師長　畑野秀子）

青翔苑
入所
スタッフ

拡大する在宅看護のニーズと今後の課題

平成２６年度の診療報酬改定で、訪問看護が重要なサービスと位置づけられ、多くのことが求められています。

例えば…

①病院に在宅復帰支援が課せられたことにより、２４時間対応・ターミナルケア・重症度の高い患者への訪問が急増

②地域包括ケアシステムにより、医療と介護サービスが一体的に提供されるためのパイプ役になることの重要性

③住み慣れた地域で安心して生活するために、２４時間３６５日対応できる在宅医療・看護・介護の提供

④在宅ではいろいろな専門職種がチームを組んで支援しており、お互いを理解し、各自がスキルアップすること　　などです。

その反面、訪問看護は一般の方にはまだ認知度が低く、十分には理解されていません。昨年から今年にかけ、テレビや講座等でＰＲ活動がおこなわれ、私たちも啓蒙活動に参加しました。

認知症や医療依存度が高くても、自分らしく生活をすること。住み慣れた「家」で「家族」と一緒に有意義な時間を過ごすこと。私たちはそのためのお手伝いをしたいと思っています。

「看護は必要な時に対応できなければ意味がない」と在宅看護研究センターＬＬＰの松村静子さんは言っています。利用者・家族が求めているものは何か？思いに寄り添えているのか？それに対応できる力はあるのか…日々考えさせられることばかりです。

私たち訪問看護師は、あなたにとって必要な人になりたいと願っています。

訪問看護
ステーション城西
師長　今富千鶴

新病棟スタート

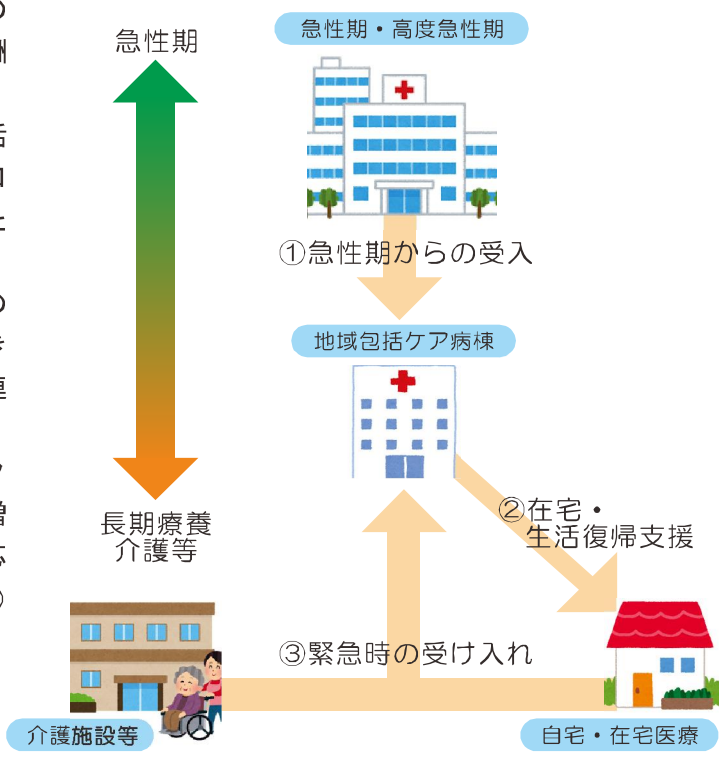
地域包括ケアシステムを支えます！

団塊の世代が７５歳以上になる２０２５年を目途に、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が進められ、その一環として今回診療報酬に「地域包括ケア病棟」が新設されています。

当院では９月より一般病棟３６床を地域包括ケア病棟へ変更しました。これまでは入院窓口としての機能を一般病棟に集中させていましたが、地域包括ケア病棟を導入したことにより、回復期リハビリテーション病棟などそれぞれの疾患に応じた病棟で直接受け入れることができるようになり、今まで以上に急性期病院との連携もスムーズになりました。

また在宅療養後方支援病院として、近隣のクリニックの先生方と連携し、慢性的な病態の増悪時や比較的軽症の発症時などにも素早く対応できる役割も担います。　（事務部長　永田範昭）

＜地域包括ケア病棟のイメージ＞



地域連携ドクター紹介

ホームドクターとして、花園５丁目に「花園内科クリニック」を開院し、５年を迎えようとしています。その間、金澤理事長・各先生方・スタッフの皆様方には大変お世話になり、心より感謝いたしております。

今や超高齢化時代が到来し、医療制度は医療者・患者様方にとりましてもますます複雑かつ厳しくなってまいりました。そのような中で、同じ地域にて、高度な医療と充実した介護システムを導入された各施設に多くの患者様を受け入れていただきますことを、大変心強く思っています。

医療法人金澤会様のますますのご発展を祈念いたしております。

花園内科クリニック
院長　木村 義博先生

診療科目　内科、循環器内科

診療日・診療時間

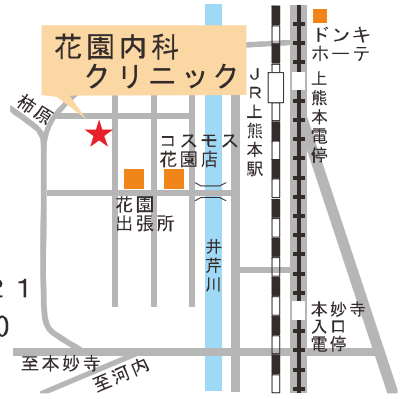
	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	—	○	○	—

日祝休診

【午前】9:00～13:00　【午後】14:00～18:00

所在地

熊本市西区花園
５丁目１３－２１
電話096-325-0800



外来診療担当表

平成26年4月～

≪受付時間≫　午前／ 8:30～12:00
　　午後／13:30～17:00

≪診療時間≫　午前／ 9:00～12:00
　　午後／14:00～17:00

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	金澤知	金澤知	石本	金澤知	竹内	第1･3･5豊田
		石本	堀岡	岩本	岩岡	安野	第2･4菊川
		岩岡	上野	金澤尚	佐々木	金澤尚	—
	午後	上野	竹内	堀岡	(予約制)石本	高木	橋本
		釘宮	岩岡	(予約制)安野	佐々木	橋本	—
		—	橋本	—	—	—	—
整形外科	午前	金澤親	金澤親	金澤親	金澤親	徳安	—
	午前(リハ室)	徳安	徳安	徳安	徳安	金澤親	—
	午後	予　約　制					—

●金澤会理念●

私たちは、社会から信頼され必要とされる医療と福祉の実現を目指します。

●基本方針（３本柱）●

１.医　療（メディカル・ケア）
内科・整形外科・リハビリテーション医療の病院として、質の高い医療サービスをご提供します

２.福　祉（ソーシャル・ライフ・ケア）
施設内及び在宅の障害者、高齢者の生活の自立を支援すると共に、医療、福祉に関する様々なご相談にお応えします

３.健　康（ヘルス・プロモーション）
人間ドック、健康診断、企業健診を通して、地域の皆様の健康づくりを支援します

●青磁野リハビリテーション病院　患者憲章●

患者様には次の権利があります。
1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 医療に関する説明や情報を知る権利
3. 選択の自由と自己決定の権利
4. 個人の情報が守られる権利
5. 尊厳を守られる権利

せいじの145号　平成26年10月
発行●医療法人金澤会
発行人●金澤 知徳
編集●青磁野リハビリテーション病院 総務課
〒860-8515 熊本市西区島崎2丁目22-15
TEL096-354-1731　FAX096-354-1736
http://www.seijino.or.jp/
日本医療機能評価機構 認定第JC1194号
平成23年12月更新